利用者名

## アセスメントチェックシート

 作成日
 令和 7 年 9 月 2 日

 作成者

N. SATOモデル

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			問 題・(困りごと)	生活全般の解決すべき課題(ニース)・(意欲)	優先 順位
	視 ガ問題無はつきり見えない・殆ど見えない(	) 眼 鏡 無 有 老眼鏡	)利用者		なし	
ケーシュ	聴力問題無・はっきり聞こえない・殆ど聞こえない(	) 補聴器(無)有(	) 家族		なし	_
シミ		達できる時々できる・困難(	)	CM)	<b>意欲:</b> 本 <b>人</b> → 高 · 低 · 阻 · 失 家 族 → 高 · 低 · 阻 · 失	:
<b>3</b> _	活用している機器 電話・FAX・PC・スマホ・その他(固定電話、携帯電話(ガラケー)		意 見		対応: 進行中・検討中・未検討・困難・不要	
ンー	維持・改善の 社交的で話が好き。固定電話、携帯電話(ガラケー)の操作ができる。自分からかけること	もできる。		他)		ì
	要素、利点         認 知 障 害 自立(軽度) 中度・重度( 予定を忘れる、直前のことを忘れることがあるが、生活に支障	ナたい、仕物で同じものも味 ス してしまる	)			+
認知と	意思決定できる特別な場合以外は出来る困難(複雑な判断は難しい)指示反	応 通じる・時々通じる・通じない(	利用者			ì
	情緒・情動抑うつ・不安・興奮(なし		)家族			
	長言·暴行·徘徊·多動·昼夜逆転·不潔行為·介護抵抗·夜間不穏·異食行為		<i>3</i> //x		*** I I + + /r = 0 + + I + + /r = 0	_
を行			)	CM) 現時点で生活に支障はないが、軽度の物忘れがみられる。脳を活性化する   ために、色々な人との交流や会話を取り入れていく必要がある。	<b>意欲:</b> 本人→高·低·阻·失 家族→高·低·阻·失 対応: 進行中 (検討・未検討・困難・不要	:
行動	精神症状(なし)		) 意 見		大河	ì
	維持・改善の 物忘れはあるが、日常生活に支障はない。			他)		ì
	要素、利点 護 提 供電時 中のみ可・夜間のみ可・不定期・無(隣の家に弟、市内に息子が住んでいるため、何かあったときには助けを求められる。		) 利田本	弟がいてくれて助かっている。	7. / かにツボナムはかいてはばしょい	-
家	↑ 護 佐 供 る时 り 日 中 の み 引・	り、何かめつだとさには切りを来められる。	_	あかい くれに切かつ といる。 みんなで協力できているから問題ない。(長男)	みんなに迷惑をかけないで生活したい。	2
状族	者の負担感無利(直接的な介護がないので介護の負担感はない		)	CM)   家族関係は良好で特に問題ない。家族の間でお互いにフォローできていて問	<b>意欲:</b> 本人→高·低·阻·失 家族→高·低·阻·失	に
況等	家族も、本人の病気へ理解があり、協力が得られやすい。相談をいつでもできる。弟が隣家に住んでいることが本人の生活の意欲につながっている。毎食、弟が家に		意見	題ない。	対応: 進行中・検討中・未検討・困難・不要	闰
a	#持・攻害の 来て食事を一緒に取っている。家族関係良好。妹が週1回必ず手伝いに来ている。家族間 要素、利点	『で役割分担ができている。		他)		連
	糖尿病、貧血、脊柱管狭窄症術後の合併症による下肢のしびれ					+
	主 疾病 症状・痛み等(下肢のしびれが強く、転倒が多い。	_	) 利用者	足先がしびれて困る。	足先のしびれがなくなりたい。	ì
健	ロ 腔 状 態 問題無·問題有( 定期的に歯科検診できている。	) 義 歯 不要 良好 不良( 不具合はない	) 家族	転ぶことが増えてきて困っている。(長男)	転んだあとのことを考えてほしい。(長男)	
康	食事 摂取 問題毎・咀嚼問題有・嚥下障害有( 形態(常)かゆ・経管・他(	)     量     (普)多・少(3)     回/日       )     飲水(普)多・少(500)     ml/日	)	CM) 手術により、屈んだりしゃがんだりする行為は禁止されている。 転倒しないよう		<u> </u>
源	栄養状態良音・不良(塩分、甘いものは控えるようにDr指導あり	) 身 長 155 cm 体 重 54 kg		にするため健康管理の必要がある。	対応: 進行中・検討中・未検討・困難・不要	) []
状	麻 痺・拘縮無(麻痺剤・拘縮有(下肢のしびれ、つま先の感覚障害、手指のこわばり	) BMI 22 <u>血</u> 圧 /				関
AAP:	褥瘡・皮膚・爪間題無・問題有・治療中(足の爪切りは妹に頼んでいる	) 入 浴     3     回 (週・月(浴槽のみヘルパー見守り)	意 見	他) 痛みがある時期にかばっていたため、下肢筋力の低下がみられる。しゃがむ 行為は痛みを進行させるので今後もやめたほうがいい。(医師)		連
能	排     世 便(昼     1     回     ・ 夜     回     ) 易       維持・改善の     定期的に病院に通い、医師の話も理解している。3食しっかり食事をとれている。	<mark>₹(星</mark> 5 回・ <mark>夜</mark> 1 回		11 何は畑がと延11 できるがです彼りでめたは カルッツ。(広即)		-
	要素、利点					
	食		)利用者	体を支えていないと倒れてしまうので、立っているのが疲れる。	転んだあとに困ってしまうので、それをどうにかしたい	
-			)			-
	排便(自立)見守り·一部介助·全介助(			転んでけがをしたら困る。(長男)	転んでのけがを防いでほしい。(長男)	ì
	世 日 中 [HZ]・PT・尿器・オムツ・留カテ( ) <mark>夜 間 [HZ] PT・尿器・オムツ・留カテ( ) </mark>		)	CM) 屋外歩行において不安定なことがあり、転倒しないような支援が必要。 また、自室内の食卓からベットまでの移動の際にバランスを崩し転倒する危	意欲: 本人一	.]
	失禁(無)有( ※ (有) (一) (一) (一) (一) (一) (一) (一) (一) (一) (一	矢 宗   大勝・有 ( )   大勝・和 ( )   大		はた、日至P3の長早がらくりませの移動が際にバランスを前じ転倒する心 険性が高いため、自宅内の環境整備が必要。 上り框の段差などでしっかり掴まれるように整備が必要。 転倒後は、手すりのあるところまでお尻で移動して立ち上がっている。何も掴	対応: 進行中・検討中・未検討・困難・不要	ì
Α	更 衣 · 整 容 自立 一部介助·全介助(	· 整 容 自立 一部介助·全介助(				ì
D	<mark>、                                    </mark>		)	まるところがない場所で転んだ際の対応が必要。		1
L	が 以自立 一部介助・全介助( が 以自立 一部介助・全介助(		) ) 意 見			ì
-	移 乗自立一部介助·全介助(	東自立 一部介助·全介助(		  他)歩行に必要なバランス、足の裏の感覚改善のためのアプローチが必要。(デ		ì
	行(自立)一部介助·全介助(		)	イ職員)   屋外歩行の際に福祉用具の活用が望ましい。(福祉用具相談員)		ì
	段 昇 降 自立・←部介動・全介助( 玄関ポーチ1段の昇降のみ。体を支える支援が必要。自宅の2階には行かない。 用 機 器 (ヾッ)・車椅子・使行器・杖・他( 転倒防止のため、手すり、歩行器などを使用している。			立ち上がりの訓練や起き上がりの訓練が必要。福祉用具でカバーできる環境	· <b>1</b>	ì
	作用・後、後になった単句子でなり結びない。 作技・改善の 転倒を防ぐため、福祉用具を活用している。			ではないので、転倒を防止することよりも、その後の対応について検討が必要 (訪問リハPT)		ì
	要素、利点			(40)		
		理 自立・一部介助・全介助( 弟が行っている し 自立 一部介助・全介助(	利用者	なし	なし	ì
,	調理と片付け自立(一部介助・全介助( ) 掃除・洗	濯自立····································	) = #		以中が得辛れのでははては リン(E田)	-
	火 気 管 理(自立) 一部介助·全介助( ) 外	出 自立 一部介助 全介助(	)	できることは続けてほしい。(長男)	料理が得意なので続けてほしい。(長男)	
	X 週 ( )       1       自立・部介助・全介助(       )       車の運         服薬状況自立(部介助・全介助(	転している・していない(	)	CM)	意欲:本人一高·低·阻·失家族一 (富) 低·阻·失 对応: 進行中·検討中·未検討·困難·不要	:
	・ ストン・ストラン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン		<u>/</u>		<b>对心</b> · 進行中· 快韵中· 未快韵· 函難· 小妾	ì
	け、改善の 工夫して家事を行っている。料理が得意。			  他) 台所に掴まるところや休む場所があれば、調理中の負担を軽減することがで		
	要素、利点			きる(福祉用具相談員)		
2+	社会参加無(有)(週3回デイサービスに通う。       ) 維持・改善の         対人交流無(有)(家族以外に友人と電話で交流している       ) 足のしびれから	要素、利点 5、外出の機会が減っている。	利用者 家族	思うように出かけられなくなり困る。	友達や兄弟との食事会に参加したい。	-
会	N 人 文 加 無(有)	フ、アドロッカメスカ mg グ C V · O <sub>o</sub>	水 庆	CM)下肢のしびれから、外出に対して不安あり消極的。安全に安心して好きなと	<b>意欲:本人</b> ( <b> </b>	
杜会交流			意 見	きに外出できるよう支援が必要。	<b>対応:</b> 進行中・検討中・未検討・困難・不要	
流			75. 75	他)		ì
. *	維持・改善の	要素、利点	利用者			
き事			家族			]
項留				CM)	意欲: 本人 → 高・低・阻・失 家族 → 高・低・阻・失 対応: 進行中・検討中・未検討・困難・不要	
き事項・状況			意 見	他)	<b>0186</b>	
<b>"L</b> "						1